（別紙4-2）

事業所名　グループホームはるか

作成日：　平成24年 1月　10日

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	ご家族等からの情報のもと、利用者のやりたい事を叶える活動を行っているが、利用者の重度化や、職員の状況等でスムーズに行えないことが増えている。また身体的状態にバラつきもある為、利用者同士の関係づくりや関わりが難しい。	利用者１人ひとりが出掛けたい、やりたいと思った時にすぐ対応出来る環境を整え、笑顔が沢山出せる環境を作っていく。職員が利用者同士の気持ちをくみながら、関係を心地良いものにする。	職員同士の業務の工夫や環境整備を行い、対応出来る環境を整えていく。また利用者同志の状況の違いに対し、職員が一人ひとりの状況の把握・理解を踏まえながら、お互いの気持ちを繋げていく。	１年
2	33	利用者に関する事柄について、職員個々の「伝えなければならない事」への意識や、介護技術・方法に、違いやバラつきがあり、上手く情報の共有やケア内容の統一がなされていない。	職員１人ひとりが根拠に基づいた具体的な介助方法を習熟する一方で、ケアに関する適切な情報交換、共有を通じて、ケアのスキル向上及び統一を図る。	施設内の「ケア研究委員会」の活動を通じて、個別のケアの基本・根拠を明らかにし、プランニング・モニタリング等をていねいに行いつつ、情報を的確に職員全員に拡げるための場づくりを並行して進めながら意識を高め、ケアの向上を図っていく。	１年
3	35	災害時における近隣住民への具体的な協力体制は現在構築中である。	災害時の地域との協力体制の構築。	・地域運営推進会議で、近隣住民への理解の求め方等を検討する。 ・地域活動委員会（はるか職員で構成）で、地域住民に施設を知ってもらい、協力をお願いする為の資料を作成。	１年
4					
5					

注1）項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。
注2）項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。